

ロータリー：  
変化をもたらす

# 小倉ロータリーカラブ 週報

**R I テーマ：“ロータリー：変化をもたらす”**R I 会長：イアン H.S. ライズリー 氏  
(所属：サンドリンガム RC)**地区テーマ：“描かれは変化をもたらします”**

地区ガバナー：安増 悅夫 氏(所属：宗像 RC)

**クラブテーマ：“ロータリーの輪を描ける”**

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO—壁面緑化)

京橋地区の再開発ビルは、4階まで壁面緑化がされて、歩行者の視界の緑化率は高く、オープンテラスのカフェにも清々しい風が吹き渡ります。歩道も広くて、フィアットのサファリカラーも似合います。

【撮影：辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

«報告に関して、敬称略»

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : [krpc@rid27.jp](mailto:krpc@rid27.jp)

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一 副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・松藤 啓介・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



ようこそ！！安増ガバナー



RI 第 2700 地区ガバナー

やすます あつお  
**安増 悅夫 氏**

所属クラブ：宗像 R.C.

勤務先：(医法)安増歯科医院

理事

## 【ロータリー歴】

- 1986年～現在 宗像 R.C.
- 1999年～00年 宗像 R.C. 会長
- 2009年～15年 地区米山記念奨学委員長
- 2011年～13年 (公財)R 米山記念奨学会 選考委員
- 2009年～ (公財)R 米山記念奨学会 理事

## 本日の例会 第3320回

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・会員卓話 天疫神社 前宮司  
高山 定典 氏

## 第3319回 例会 記録

## 7月21日（金）普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・ガバナー公式訪問

## 会長の時間

荒木 英生 会長

本日は第 2700 地区の安増ガバナーの公式訪問です。後ほど記念卓話をいただきますので、よろしくお願ひします。さて、皆様もご存じのことと思いますが、今週の火曜日に、聖路加国際病院名誉院長でいらした日野原重明先生がお亡くなりになりました。先生の業績や残された言葉は多数ありますが、その一つに、今は生活習慣病といわれていますが、「成人病」を「習慣病」へ名前を変えることを提唱されていました。私が医師

になった頃は、まだ成人病と言っていたようですが、現在は生活習慣病という言葉が定着しています。成人にならざる病気で仕方ないというイメージが、生活習慣で管理していく病気という風に変化しているようです。痴呆症も認知症に変わったことで、病気のイメージも変わり、病気に対する理解が進むという効果があるようにも思います。また、私の専門分野では、老人性白内障と言っていたのが、老人をとて「白内障」、老人性黄斑変性が、老人をとて「加齢黄斑変性」というように病名の表記が変わっています。これは非常に良いことで、イメージが改善することで病気を受け入れやすく受診し易くなっていると思います。ただ、加齢とは年齢を加えるということで、老化とは少し意味合いが違うのですが、お酒、特にワインの加齢エイジングは好ましいイメージだと思いますが、加齢臭なる言葉が広まったことがあります。もしかすると加齢という言葉にネガティブなイメージもあるかもしれません。あとは、老眼という特に女性にはイメージの悪い不人気な病名を何とか言い換えないといけません。また、日野原先生は、「年を取ること自体が未知の世界に一歩ずつ足を踏み入れていくこと。こんな楽しい冒険はない。」ともおっしゃっています。非常に前向きで元気が出そうな言葉です。時に仕事で時に家庭で、ロータリーでマンネリに陥りがちな時、こんな言葉を思い浮かべると、前に歩いて行けそうです。ロータリーには、まさにこのように感じさせていただける多くの先輩方がいらっしゃいます。ぜひとも見習っていきたいと思います。

## 幹事報告

合馬 幹事

・本日はガバナー公式訪問です。例会終了後に記念撮影がございます。写真撮影は、名札とタスキをお取りになってください。荷物はその場に置いて、5階の撮影会場へは貴重品のみをお持ちになってください。

## 出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	65名	40名	—	71.43%
先週の出席	65名	39名	24名	96.55% 修正後

◆ゲスト 5名

- ・第2700地区ガバナー 安増 悅夫 氏(宗像)
- ・第二グループガバナー補佐 安部 高子 氏(小倉中央)
- ・第2700地区幹事 高向 正秀 氏(宗像)
- ・第2700地区副幹事 福江 優 氏(宗像)
- ・巖 子龍 氏(米山奨学生)

◆ビジター 0名

- ◆名譽会員 1名
- ・松元 照仁 氏

## ニコニコ献金

高山 副 SAA

31,000円：累計金額 81,000円

安増 悅夫 様(第2700地区ガバナー)、

高向 正秀 様(地区幹事)、

福江 優 様(地区副幹事)

小倉ロータリークラブ様へ

安部 高子 様(第二グループガバナー補佐)

本日もお世話になります。

八木 秀旭 様(小倉南 RC)

7月30日を楽しみにしています。小倉南RCのメンバーは皆、勝つ氣であります。成沢場長ありがとうございます。

荒木 英生 君、合馬 誠一 君

安増ガバナー、安部ガバナー補佐、高向地区幹事、福江地区副幹事、本日はようこそお越しいただきました。

辰巳 和正 君

7月17日の博多ヨットクラブの壱枝レースは、35マイルを3時間56分で走り1着でした。

天ヶ瀬 洋正 君

安増ガバナーの小倉RC公式訪問を心より歓迎致します。安増さんはいつも私に元気をくれます。ありがとうございます。“神宿る島”「宗像・沖ノ島と関連遺産群」のユネスコ世界遺産登録決定の年にガバナーを務められる安増さんは今年も、やはり、“神ってる”。

松藤 啓介 君

安増ガバナー、1年間健康に留意されつつ、ご活躍下さい。

## 委員会報告

親睦活動委員会

山口委員

先日もご案内しましたが、8月1日(火)の男の料理教室のご案内です。現在募集人員15名に対して参加希望者10名という状況です。定員まで5名の空きがありますので、是非皆様のご参加をお待ちしています。作る料理は2品あり、「マグロのパン粉焼きケッカソース」、「とうもろこしのライスをパルメザンチーズと黒胡椒で炒めたもの」です。これと先生が3品お持ちいただき、皆で楽しく会食します。奮ってご参加下さい。



# 記念卓話

国際ロータリー第 2700 地区ガバナー 安増 悅夫 氏



ガバナーは、国際ロータリー(RI)の役員ですから、サンディエゴの国際協議会で学んだ事やRIから毎日沢山送られて来る考え方や現状の情報交換ながら、「国際ロータリーの今」を地区内の会員に報告する役目があります。これらを、会員個人やクラブの活動に結び付けて下さい。

## 1. RI会長方針ロータリー:変化をもたらす

皆さんがどのような方法で奉仕することを選んでも、その奉仕を通じて、人々の人生に変化をもたらします。私達の活動を通じて、誰かの人生により良い変化を与えます。そして奉仕をする充実感で、私達に変化をもたらします。ロータリーとは「どのような団体」ではなく、「何をしているか」で定義しています。

地域社会と世界に変化を生み出したいと願い、有意義且つ持続可能な奉仕を実現出来る人達の集まる組織がロータリーです。私達は行動して、変化をもたらすことによって、ロータリーとは何ですか? に答えます。ロータリーとは何をする組織なのかと言うことを、世界に理解してもらうことが大切です。各クラブがロータリーの奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要となっています。ロータリーは、関係する全ての持ち場でのリーダーシップの継続性を重視して、世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力をしています。

## 2. 国際ロータリーの現在の方針

「入りて学び出でて奉仕せよ」は不変です。ロータリーの目的に基づいて、組織の考え方と方向性を定める原動力となるのが、4つの中核的価値観です。

- ① 親睦と国際理解
- ② 倫理と高潔性
- ③ 多様性
- ④ 奉仕とリーダーシップ

中核的価値観を行動に移すための方法が、「戦略的計画」です。

- ① クラブのサポートと強化
- ② 人道的奉仕の重点化と増加
- ③ 公共イメージと認知度の向上

## 3. 今年度ガバナーとしてのお願い

RIの戦略計画を「3つのお願い」として、クラブや地区が元気になるための具体的方法を提案し、クラブが実施するためのサポート体制を地区委員会に求めていました。その他に、クラブに「長期計画委員会」の設置をお願いし、CLP導入を勧めています。また、2016年の規定審議会による改正に対しての所見を説明します。

## 4. お金の話

ロータリー財団と米山記念奨学事業への寄付増進をお願いします。

## 5. クラブの皆様にご報告

提出いただいた、クラブ活動計画書や公式訪問用報告書、及びガバナー補佐からのクラブ協議会の報告を読ませて頂き、所見を述べさせて頂きました。

### ガバナーとの会長・幹事懇談会 報告



日 時：7月 21 日 (金) 11 時 15 分～12 時 15 分

場 所：リーガロイヤルホテル小倉 4F 梅の間

出席者：安増 G、安部第二 AG、高向地区幹事、

福江地区幹事、荒木会長、角南副会長、合馬幹事

まず、安増ガバナーから、クラブから質問や意見があれば出して欲しい、それに対しできるだけメッセージを出していく、との話がありました。次に、安部ガバナー補佐から、各クラブの特徴・色合いは様々とのお話をありました。続いて、荒木会長から小倉 RC の現状説明を行いました(友愛と奉仕を柱に各委員会活動を活発に行っていること、クラブ人数推移、寄付状況を中心に最後に今年度方針を説明)。最後の質疑応答では、安増ガバナーから下記の具体的指摘をいただきました。

- ①現在実施している奉仕活動(社会、清掃、IAC 等)をもっと広域的にしたり、社会へPR したらいいのではないか? 今年度より地区ホームページは、社会広報・ロータリアン共有のため随時更新しますとのこと。
- ②ロータリー財団地区補助金(グローバル補助金)をもっと申請・活用してほしい。長期計画委員会設立すれば、複数年度利用も検討。
- ③会員増強に力を入れてほしい。
- ④米山記念奨学会特別寄付は任意で良いが、功労者を増やす視点や、関わる方が PR を続けるのが良い。

【報告者：合馬】

## 【次回例会予告】

8月 4 日 (金) 普通例会

- ・国歌齊唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話 西日本新聞社 販売局企画開発部長  
甲木 正子 氏

『男女が輝く街に

～北九州での地域活動を経験して～』